

# ゼミ・演習などの教育システム調査

## － 理工系バージョン －

### 【はじめに】

#### 1. 本アンケートで用いる用語

| 大学における授業の分類  | 文部科学省の規定では、大学の授業は「講義」「演習」「実験・実習」に分かれます。  |       |                   |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
|--------------|--|-------|-------------------|----|----|--------------|-----------------|---|---|-----------------|---|---|-------|--|----|----|--------------|------------------|---|-------------------|------------------|---|
| ゼミ           | 「演習」のうち双方向、少人数で行われるものを指します。  |       |                   |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
| アクティブラーニング   | PBL (project/problem based learning)、実験・実習、フィールドワークなどの参加型・能動型学習を指します。  |       |                   |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
| アクティブ科目      | 「ゼミ」「演習」「実験・実習」以外で、「講義」に分類されるものでありながら、アクティブラーニングが組み込まれた科目を指します。  |       |                   |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
| プログラムゼミ      | <p>共通テキストや共通プログラムによって複数クラスで、複数セメスターにまたがって展開される設計のゼミ・演習・アクティブ科目と定義します。</p> <p>【プログラムゼミの概念図】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;パターン①&gt;</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">セメスター</th> <th>前期</th> <th>後期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プログラム<br/>ゼミA</td> <td>クラスA-1<br/>(25人)</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>クラスA-2<br/>(25人)</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table> <p>複数セメスターにわたって、複数のクラスで、共通テキストに基づいて進行するプログラムゼミのパターン</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;パターン②&gt;</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">セメスター</th> <th>前期</th> <th>後期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プログラム<br/>ゼミB</td> <td>クラスBI-1<br/>(25人)</td> <td>→</td> <td rowspan="2">クラスBII-1<br/>(25人)</td> </tr> <tr> <td>クラスBI-2<br/>(25人)</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table> <p>複数セメスターにわたって共通テキストに基づいて進行されるゼミであるが、セメスターが進むごとにクラス数が減り、履修者が絞られていくプログラムゼミのパターン</p> </div> </div> <p>上図の&lt;パターン②&gt;に該当するものとしては、立教大学経営学部のビジネス・リーダーシップ・プログラム (BLP) を例示することができます。</p> <p>立教大学 BLP：一年次後期から始まって5学期・2年半のあいだ行われる、学科全員履修の少人数クラス (25-35名程度)で、経営学科のコアとなる科目。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>注1) 以下に示す科目はプログラムゼミには含みません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初年次ゼミ、教養科目の語学科目・情報科目・体育科目</li> <li>・ キャリアセンター等が提供するキャリア教育</li> <li>・ 「履修モデル」や制度上の「専攻」「コース」</li> </ul> | セメスター |                   | 前期 | 後期 | プログラム<br>ゼミA | クラスA-1<br>(25人) | → | → | クラスA-2<br>(25人) | → | → | セメスター |  | 前期 | 後期 | プログラム<br>ゼミB | クラスBI-1<br>(25人) | → | クラスBII-1<br>(25人) | クラスBI-2<br>(25人) | → |
| セメスター        |  | 前期    | 後期                |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
| プログラム<br>ゼミA | クラスA-1<br>(25人)  | →     | →                 |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
|              | クラスA-2<br>(25人)  | →     | →                 |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
| セメスター        |  | 前期    | 後期                |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
| プログラム<br>ゼミB | クラスBI-1<br>(25人)   | →     | クラスBII-1<br>(25人) |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |
|              | クラスBI-2<br>(25人)   | →     |                   |    |    |              |                 |   |   |                 |   |   |       |  |    |    |              |                  |   |                   |                  |   |

#### 2. 本調査紙全体を通じて除外しているもの

- ① 教養科目に分類される「語学科目」、「体育科目」、「情報系科目」については除外します。
- ② 「演習」であっても、ドリル等を用いた解法・技法など、個人のトレーニングのみを目的としたもの。

## 【本アンケートの構成と意図】

- ① 本アンケートは、学部・学科のカリキュラムや教育の「設計」についてお訊きするものです。個々の教員の裁量や努力で取り組まれていることについては【C-4】でお訊きしますが、それ以外の質問では、学部・学科として設計されていることについてお答えください。
- ② 本アンケートは、以下の項目から構成されています。

| 大区分         | 中区分   | 設問内容                                  |
|-------------|-------|---------------------------------------|
| 【A】の<br>質問群 | 【A-1】 | 卒業論文の設定状況                             |
|             | 【A-2】 | 大学院進学率と学会発表論文数                        |
| 【B】の<br>質問群 | 【B-1】 | ゼミ・演習・実験・アクティブ科目の設計の考え方・特長            |
|             | 【B-2】 | ゼミ・演習・実験・アクティブ科目の配置と区分                |
|             | 【B-3】 | 初年次ゼミの設定状況とアクティブ性                     |
|             | 【B-4】 | 専門ゼミ・演習・実験・アクティブ科目の1～4年次での設定状況とアクティブ性 |
| 【C】の<br>質問群 | 【C-1】 | 複数セメスターで連続しているプログラムゼミの設定状況            |
|             | 【C-2】 | 講義とゼミ・演習・アクティブ科目が有機的に組み合わされている科目      |
|             | 【C-3】 | ゼミ・演習・実験・アクティブ科目の外部との連携状況             |
|             | 【C-4】 | 個別の教員の成果を上げている取り組みについて                |
|             | 【C-5】 | 本調査についてのご意見                           |

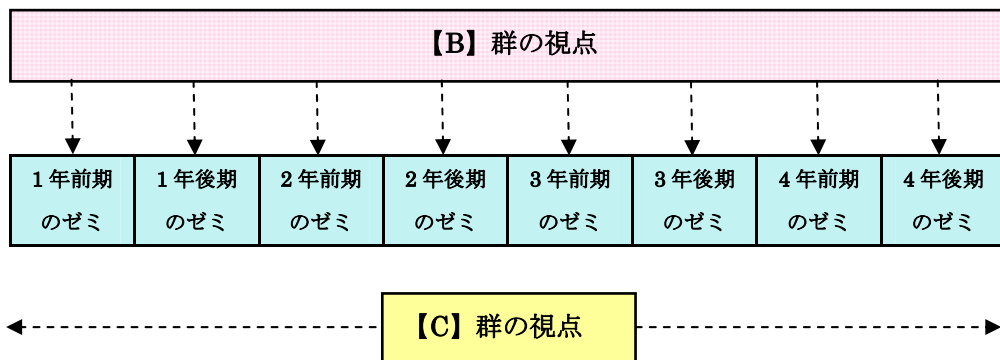
- ③ 質問の意図については、以下の点をご確認ください。

本質問紙は大きく分けて【A】の質問群、【B】の質問群、【C】の質問群で構成されています。

【A】群は、卒業論文や学会発表など、教育の成果に関する質問群です。

【B】の質問群は、「各学年」の「一時点」において、学生はゼミ・演習・実験科目ではどのような「やり方」で学んでいるかという視点から質問しています。

これに対し【C】群では4年間の学士課程教育を通して、ゼミ・演習・実験がどのように行われているか、という視点から質問しています。



以下、質問にお答え下さい。

選択肢の場合は、該当すると思われるものを1つ選び、[ ]の中に○印をつけて下さい。

「複数回答可」の場合は、それに従って下さい。

記述式の場合は、指定の回答欄にご記入下さい。

## 【A】の質問群

### 【A-1】卒業論文の設定状況

#### 1. 必須の有無

全員必須とされている

→ 最低限の量の規定がある→その量は[ ] 以上]

量の規定はない

必須とされていない

→学科1学年の学生数を母数として、卒業論文を執筆する学生の割合は

30%未満  30%以上 70%未満  70%以上

→必須とされていない理由 ※自由記述でお願いします

[ ]

]

#### 2. 審査体制について

複数教員による審査が行われる

担当教員のみ審査が行われる

#### 3. 審査（評価）基準について

明文化された審査（評価）基準のチェックシートが  ある  ない

#### 4. 発表会の有無（複数回答可）

卒論発表会が行われている

→ 全員の口頭発表がある

→ 卒論発表会での発表が成績に反映される

卒論発表会での発表は成績に反映されない

全員参加のポスターセッションがある

優秀論文の発表会がある

卒論発表会は行われていない

### 【A-2】大学院進学率と学会発表について

#### 1. 大学院修士（博士課程前期 ※他大学の大学院を含む）への進学率はどの程度でしょうか

30%未満  30%以上～50%未満  50%以上～70%未満  70%以上

#### 2. 2009年度に修士修了者の学会発表論文数合計（最も多数の学生が進学する研究科についてご回答ください）

[ ]本/[ ]人（2009年度に修士を修了した人数） 研究科名[ ]

※ 複数の人数で共同して論文執筆を行った場合は、その人数分の本数としてカウントしてください。

例：2人で論文執筆した場合は2本。

#### 3. 2009年度に卒業した学科学生の学会発表論文数合計

[ ]本/[ ]人（2009年度に学部を卒業した人数）

※ 複数の人数で共同して論文執筆を行った場合は、その人数分の本数としてカウントしてください。

例：2人で論文執筆した場合は2本。

【B】の質問群

【B-1】貴学科のゼミ・演習・実験・アクティブ科目に関して、どのようにカリキュラム設計を行われていますか。特に他大学・学部・学科と比較してより優れている特色を中心に、自由記述でご回答ください。

【B-2】ゼミ・演習・実験・アクティブ科目の配置と区分について

| セメスター    |   | 1年前期                         | 1年後期                         | 2年前期                         | 2年後期                         | 3年前期                         | 3年後期                         | 4年前期                         | 4年後期                                      |
|----------|---|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|---|
| ゼミ・演習・実験 | ゼミ・演習・実験の必修の有無<br>([○]で回答)<br>と1人の学生が履修しなければならない必修科目数(数字で回答)  | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択                  |
|          | 上記のゼミ・演習・実験の区分<br>([○]で回答、複数回答可)                              | [ ]専門科目<br>[ ]教養科目<br>[ ]その他 | [ ]専門科目<br>[ ]教養科目<br>[ ]その他 | [ ]専門科目<br>[ ]教養科目<br>[ ]その他 | [ ]専門科目<br>[ ]教養科目<br>[ ]その他 | [ ]専門科目<br>[ ]教養科目<br>[ ]その他 | [ ]専門科目<br>[ ]教養科目<br>[ ]その他 | [ ]専門科目<br>[ ]教養科目<br>[ ]その他 | [ ]専門科目<br>(卒論演習を含む)<br>[ ]教養科目<br>[ ]その他 |
| アクティブ科目  | 必修または選択<br>([○]で回答)<br>と1人の学生が履修しなければならない必修アクティブ科目の科目数(数字で回答) | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択     | [ ]必修<br>→[ ]科目<br>[ ]選択                  |

- ※1 「必修の科目数」は、一人の学生が何科目必修とされているかをご回答ください。
- ※2 通年開講のゼミの場合、前期と後期に[○]を記入してください。
- ※3 「アクティブ科目」の回答欄には、「ゼミ・演習・実験」には該当しない科目についてのみご記入ください。
- ※4 この表は、一般的な学年やセメスターを基準に作成しています。この分類に合致しない学期制度等を採用されている場合は、表を加工された上でお答えください。

## 【B-3】初年次ゼミについて

1. 1年生前期に配当されている初年次ゼミ（アクティブ科目を含む）の設定状況とアクティブ性についてお訊きします。

※1 初年次ゼミとは、初年次に配当され①スタディスキルや、②大学での能動的な学びへの態度転換を目的に行われるゼミを指します（1年次配当の専門ゼミについては【B-4】でお答え下さい）。

※2 教養科目の語学科目、体育科目、情報系科目は除きます。

| 項目   | 必須の有無   | 追加質問  |
|--|---|---|
| 学部・学科提供の初年次ゼミの設定状況（必修か、選択か）<br>設定している場合は以下①～⑦にお答えください。 | <input type="checkbox"/> 学科全員必修科目<br><input type="checkbox"/> 選択科目 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 設定していない ⇒ (⑧へ)   | <input type="checkbox"/> 学生の70%以上が履修（カバー率大）<br><input type="checkbox"/> 学生の30%～70%が履修（カバー率中）<br><input type="checkbox"/> 学生の30%未満が履修（カバー率小）   |
| ① グループ学習   | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）<br><input type="checkbox"/> 最後の発表時のみ  |
| ② ディベート  | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）   |
| ③ フィールドワーク   | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）   |
| ④ プレゼンテーション  | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）<br><input type="checkbox"/> 最後の発表時のみ  |
| ⑤ レポート提出   | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> レポートの返却必須<br>→ <input type="checkbox"/> 教員のコメント必須<br><input type="checkbox"/> 教員のコメントは任意<br><input type="checkbox"/> 教員のコメントなし<br><input type="checkbox"/> レポート返却は教員裁量<br><input type="checkbox"/> レポート返却しない |
| ⑥ ふり返しシート<br>(学習の記録・ポートフォリオなど)                         | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）<br><input type="checkbox"/> 最後の発表時のみ  |
| ⑦ 授業時間外学習  | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br>(基本的に授業は調べたりしたことの発表の場)<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）   |
| ⑧ 学部・学科以外(全学組織等)が提供している初年次ゼミで、学科の学生が履修できる科目の有無         | <input type="checkbox"/> 有<br>→ <input type="checkbox"/> 学科全員が必修<br><input type="checkbox"/> 選択科目 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 無                           | <input type="checkbox"/> 学科学生の70%以上が履修（カバー率大）<br><input type="checkbox"/> 学科学生の30%～70%が履修（カバー率中）<br><input type="checkbox"/> 学科学生の30%未満が履修（カバー率小）   |

2. 1年生後期に配当されている初年次ゼミ（アクティブ科目を含む）の設定状況とアクティブ性についてお訊きします。

※1 初年次ゼミとは、初年次に配当され①スタディスキルや、②大学での能動的な学びへの態度転換を目的に行われるゼミを指します（1年次配当の専門ゼミについては【B-4】でお答え下さい）。

※2 教養科目の語学科目、体育科目、情報系科目は除きます。

| 項目   | 必須の有無   | 追加質問  |
|--|---|---|
| 学部・学科提供の初年次ゼミの設定状況（必修か、選択か）<br>設定している場合は以下①～⑧にお答えください。 | <input type="checkbox"/> 学科全員必修科目<br><input type="checkbox"/> 選択科目 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 設定していない ⇒ (⑨へ)   | <input type="checkbox"/> 学生の70%以上が履修（カバー率大）<br><input type="checkbox"/> 学生の30%～70%が履修（カバー率中）<br><input type="checkbox"/> 学生の30%未満が履修（カバー率小）   |
| ① グループ学習   | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）<br><input type="checkbox"/> 最後の発表時のみ  |
| ② ディベート  | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）   |
| ③ フィールドワーク   | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）   |
| ④ プレゼンテーション  | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）<br><input type="checkbox"/> 最後の発表時のみ  |
| ⑤ レポート提出   | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> レポートの返却必須<br>→ <input type="checkbox"/> 教員のコメント必須<br><input type="checkbox"/> 教員のコメントは任意<br><input type="checkbox"/> 教員のコメントなし<br><input type="checkbox"/> レポート返却は教員裁量<br><input type="checkbox"/> レポート返却しない |
| ⑥ ふり返しシート<br>(学習の記録・ポートフォリオなど)                         | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）<br><input type="checkbox"/> 最後の発表時のみ  |
| ⑦ 授業時間外学習  | <input type="checkbox"/> 学科の全ゼミで必須 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 教員の裁量<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない | <input type="checkbox"/> 基本的に毎回（頻度大）<br>(基本的に授業は調べたりしたことの発表の場合)<br><input type="checkbox"/> 2～3回に1回程度（頻度中）<br><input type="checkbox"/> 時々（頻度小）  |
| ⑧ ゼミの連続性   | 前の学期に配当されているゼミの履修を<br><input type="checkbox"/> 前提としている ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 前提としていない   | 前のゼミと連続していること<br><input type="checkbox"/> テーマ（内容）<br><input type="checkbox"/> 能力（スキル・知識）<br><input type="checkbox"/> 人間関係（同じ教員）<br><input type="checkbox"/> 人間関係（同じ学生）<br>※複数回答可  |
| ⑨ 学部以外（全学組織等）が提供している初年次ゼミで、学科の学生が履修できる科目の有無            | <input type="checkbox"/> 有<br>→ <input type="checkbox"/> 学科全員が必修<br><input type="checkbox"/> 選択科目 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 無                           | <input type="checkbox"/> 学科学生の70%以上が履修（カバー率大）<br><input type="checkbox"/> 学科学生の30%～70%が履修（カバー率中）<br><input type="checkbox"/> 学科学生の30%未満が履修（カバー率小）   |

## 【B-4】 専門ゼミについて

1. 1年次に配当されている専門ゼミ、演習、実験、アクティブ科目についてお訊きします。

※1 教養科目の語学科目、体育科目、情報系科目は除きます。

※2 履修学年の指定がない場合は、選択科目として回答してください。

| 項 目  | 主 質 問   | 追加質問  |
|--|---|---|
| 設定状況（必修か、選択か）※複数科目ある場合は複数回答<br>設定している場合は以下①～⑨にお答えください。   | [ ] 学科全員必修科目<br>→[ ] 前期開講 [ ] 後期開講<br>[ ] 選択科目 ⇒ (右の追加質問へ)<br>[ ] 設定していない ⇒ (8頁に移ってください)                                | [ ] 学科学生の70%以上が履修(カバー率大)<br>[ ] 学科学生の30%～70%が履修(カバー率中)<br>[ ] 学科学生が30%未満が履修(カバー率小)<br>※ 選択ゼミや履修する学生の合計が、1学年の学科学生数に占める割合で回答してください。 |
| ① この学年次に専門ゼミ・演習・実験・アクティブ科目を配当しているカリキュラム設計上の狙い、設計の特長(自由記述)  | [狙い・特長]   |   |
| ② グループ学習<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                       | [ ] 100%の学生が経験する<br>[ ] 30%以上 70%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としているが把握していない  | [ ] 70%以上 100%未満の学生が経験する<br>[ ] 30%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としていない   |
| ③ ディベート<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                        | [ ] 100%の学生が経験する<br>[ ] 30%以上 70%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としているが把握していない  | [ ] 70%以上 100%未満の学生が経験する<br>[ ] 30%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としていない   |
| ④ フィールドワーク<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                     | [ ] 100%の学生が経験する<br>[ ] 30%以上 70%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としているが把握していない  | [ ] 70%以上 100%未満の学生が経験する<br>[ ] 30%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としていない   |
| ⑤ プレゼンテーション<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                    | [ ] 100%の学生が経験する<br>[ ] 30%以上 70%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としているが把握していない  | [ ] 70%以上 100%未満の学生が経験する<br>[ ] 30%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としていない   |
| ⑥ レポート提出<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                       | [ ] 100%の学生が経験する<br>[ ] 30%以上 70%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としているが把握していない  | [ ] 70%以上 100%未満の学生が経験する<br>[ ] 30%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としていない   |
| ⑦ ふり返しシート<br>(学習の記録・ポートフォリオなど)<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。 | [ ] 100%の学生が経験する<br>[ ] 30%以上 70%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としているが把握していない  | [ ] 70%以上 100%未満の学生が経験する<br>[ ] 30%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としていない   |
| ⑧ 授業時間外学習<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                      | [ ] 100%の学生が経験する<br>[ ] 30%以上 70%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としているが把握していない  | [ ] 70%以上 100%未満の学生が経験する<br>[ ] 30%未満の学生が経験する<br>[ ] 教育課題としていない   |
| ⑨ ゼミの連続性<br>※ 1年後期に配当されている場合、その科目は前の期のゼミ・演習・実験・アクティブ科目の履修を前提としていますか。                                     | [ ] 履修を前提としている<br>→[ ] テーマ(内容) [ ] 能力(スキル・知識)<br>[ ] 人間関係(同じ教員) [ ] 人間関係(同じ学生)<br>※複数回答可 ⇒ (右の追加質問へ)<br>[ ] 履修を前提としていない | その科目名は何ですか。<br>[ ]<br>[ ]<br>[ ]<br>前の期の科目名は何ですか。<br>[ ]<br>[ ]<br>[ ]  |



2. 2年次に配当されている専門ゼミ、演習、実験、アクティブ科目についてお訊きします。

※1 教養科目の語学科目、体育科目、情報系科目は除きます。

※2 履修学年の指定がない場合は、選択科目として回答してください。

| 項 目  | 主 質 問   | 追加質問   |
|--|---|--|
| 設定状況（必修か、選択か）※複数科目ある場合は複数回答<br><b>設定している場合は以下①～⑨にお答えください。</b>  | <input type="checkbox"/> 学科全員必修科目<br>→ <input type="checkbox"/> 前期開講 <input type="checkbox"/> 後期開講<br><input type="checkbox"/> 選択科目 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 設定していない ⇒ (9頁に移ってください)                                  | <input type="checkbox"/> 学科学生の70%以上が履修(カバー率大)<br><input type="checkbox"/> 学科学生の30%～70%が履修(カバー率中)<br><input type="checkbox"/> 学科学生の30%未満が履修(カバー率小)<br>※ 選択ゼミや履修する学生の合計が、1学年の学科学生数に占める割合で回答してください。                                 |
| ① この学年次に専門ゼミ・演習・実験・アクティブ科目を配当しているカリキュラム設計上の狙い、設計の特長(自由記述)  | [狙い・特長]   |  |
| ② グループ学習<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                       | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ③ デベート<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                         | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ④ フィールドワーク<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                     | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑤ プレゼンテーション<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                    | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑥ レポート提出<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                       | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑦ ふり返しシート<br>(学習の記録・ポートフォリオなど)<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。 | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑧ 授業時間外学習<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                      | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑨ ゼミの連続性<br>※ 前の学期に配当されているゼミ・演習・実験・アクティブ科目の履修を前提としている科目の有無   | <input type="checkbox"/> 有<br>→ <input type="checkbox"/> テーマ(内容) <input type="checkbox"/> 能力(スキル・知識)<br><input type="checkbox"/> 人間関係(同じ教員) <input type="checkbox"/> 人間関係(同じ学生)<br>※複数回答可 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 無 | その科目名は何ですか。<br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br>前の期の科目名は何ですか。<br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/> |



3. 3年次に配当されている専門ゼミ、演習、実験、アクティブ科目についてお訊きします。

※1 教養科目の語学科目、体育科目、情報系科目は除きます。

※2 履修学年の指定がない場合は、選択科目として回答してください。

| 項 目  | 主 質 問   | 追加質問   |
|--|---|--|
| 設定状況（必修か、選択か）※複数科目ある場合は複数回答<br><b>設定している場合は以下①～⑨にお答えください。</b>  | <input type="checkbox"/> 学科全員必修科目<br>→ <input type="checkbox"/> 前期開講 <input type="checkbox"/> 後期開講<br><input type="checkbox"/> 選択科目 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 設定していない ⇒ (10頁に移ってください)                                 | <input type="checkbox"/> 学科学生の70%以上が履修(カバー率大)<br><input type="checkbox"/> 学科学生の30%～70%が履修(カバー率中)<br><input type="checkbox"/> 学科学生の30%未満が履修(カバー率小)<br>※ 選択ゼミや履修する学生の合計が、1学年の学科学生数に占める割合で回答してください。                                 |
| ① この学年次に専門ゼミ・演習・実験・アクティブ科目を配当しているカリキュラム設計上の狙い、設計の特長(自由記述)  | [狙い・特長]   |  |
| ② グループ学習<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                       | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ③ デベート<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                         | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ④ フィールドワーク<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                     | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑤ プレゼンテーション<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                    | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑥ レポート提出<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                       | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑦ ふり返しシート<br>(学習の記録・ポートフォリオなど)<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。 | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑧ 授業時間外学習<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                      | <input type="checkbox"/> 100%の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%以上 70%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としているが把握していない   | <input type="checkbox"/> 70%以上 100%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 30%未満の学生が経験する<br><input type="checkbox"/> 教育課題としていない   |
| ⑨ ゼミの連続性<br>※ 前の学期に配当されているゼミ・演習・実験・アクティブ科目の履修を前提としている科目の有無   | <input type="checkbox"/> 有<br>→ <input type="checkbox"/> テーマ(内容) <input type="checkbox"/> 能力(スキル・知識)<br><input type="checkbox"/> 人間関係(同じ教員) <input type="checkbox"/> 人間関係(同じ学生)<br>※複数回答可 ⇒ (右の追加質問へ)<br><input type="checkbox"/> 無 | その科目名は何ですか。<br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br>前の期の科目名は何ですか。<br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/> |

4. 4年次に配当されている専門ゼミ、演習、卒論ゼミ、実験、アクティブ科目についてお訊きします。

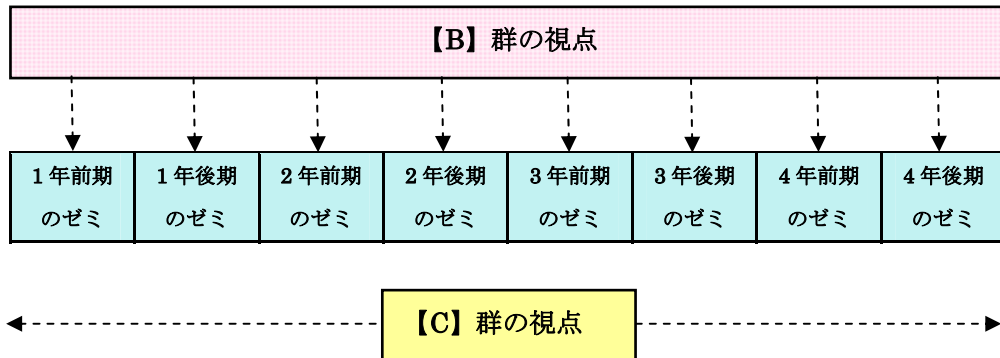
※1 教養科目の語学科目、体育科目、情報系科目は除きます。

※2 履修学年の指定がない場合は、選択科目として回答してください。

| 項 目  | 主 質 問  | 追加質問   |
|--|--|--|
| 設定状況（必修か、選択か）※複数科目ある場合は複数回答<br>設定している場合は以下①～⑨にお答えください。   | [ ]学科全員必修科目<br>→[ ]前期開講 [ ]後期開講<br>[ ]選択科目 ⇒ (右の追加質問へ)<br>[ ]設定していない ⇒ (11頁に移ってください)           | [ ]学科学生の70%以上が履修(カバー率大)<br>[ ]学科学生の30%～70%が履修(カバー率中)<br>[ ]学科学生の30%未満が履修(カバー率小)<br><br>※ 選択ゼミや履修する学生の合計が、1学年の学科学生数に占める割合で回答してください。 |
| ① この学年次に専門ゼミ・演習・実験・アクティブ科目を配当しているカリキュラム設計上の狙い、設計の特長(自由記述)  | [狙い・特長]  |  |
| ② グループ学習<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                       | [ ]100%の学生が経験する<br>[ ]30%以上70%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としているが把握していない                               | [ ]70%以上100%未満の学生が経験する<br>[ ]30%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としていない  |
| ③ デイバート<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                        | [ ]100%の学生が経験する<br>[ ]30%以上70%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としているが把握していない                               | [ ]70%以上100%未満の学生が経験する<br>[ ]30%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としていない  |
| ④ フィールドワーク<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                     | [ ]100%の学生が経験する<br>[ ]30%以上70%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としているが把握していない                               | [ ]70%以上100%未満の学生が経験する<br>[ ]30%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としていない  |
| ⑤ プレゼンテーション<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                    | [ ]100%の学生が経験する<br>[ ]30%以上70%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としているが把握していない                               | [ ]70%以上100%未満の学生が経験する<br>[ ]30%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としていない  |
| ⑥ レポート提出<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                       | [ ]100%の学生が経験する<br>[ ]30%以上70%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としているが把握していない                               | [ ]70%以上100%未満の学生が経験する<br>[ ]30%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としていない  |
| ⑦ ふり返しシート<br>(学習の記録・ポートフォリオなど)<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。 | [ ]100%の学生が経験する<br>[ ]30%以上70%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としているが把握していない                               | [ ]70%以上100%未満の学生が経験する<br>[ ]30%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としていない  |
| ⑧ 授業時間外学習<br>※ 複数のゼミ・演習・実験・アクティブ科目がある場合、それらの全部の科目を通じ、この学年に在籍する学科の学生のうちの何%かでお答えください。                      | [ ]100%の学生が経験する<br>[ ]30%以上70%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としているが把握していない                               | [ ]70%以上100%未満の学生が経験する<br>[ ]30%未満の学生が経験する<br>[ ]教育課題としていない  |
| ⑨ ゼミの連続性<br>※ 前の学期に配当されているゼミ・演習・実験・アクティブ科目の履修を前提としている科目の有無   | [ ]有<br>→[ ]テーマ(内容) [ ]能力(スキル・知識)<br>[ ]人間関係(同じ教員) [ ]人間関係(同じ学生)<br>※複数回答可 ⇒ (右の追加質問へ)<br>[ ]無 | その科目名は何ですか。<br>[ ]<br>[ ]<br>[ ]<br>前の期の科目名は何ですか。<br>[ ]<br>[ ]<br>[ ]   |

## 【C】の質問群

ここからは【C】の質問群に移ります。ここでは4年間の学士課程教育を通して、ゼミ・演習・実験・アクティブ科目がどのように行われているか、という視点から質問します。



### 【C-1】複数セメスターで連続しているプログラムゼミの設定状況

共通テキストおよび共通プログラムによって複数クラスで、複数セメスターにまたがって展開されるプログラムゼミについてお答えください。

- ※1 初年次ゼミと教養科目の語学科目、情報科目、体育科目は除きます。
- ※2 キャリアセンター等が提供するキャリア教育については除きます。
- ※3 「履修モデル」や制度上の「専攻」「コース」は除きます。

[ プログラムゼミの概念図 ]

<パターン①>

| セメスター        |                 | 前期 | 後期 |
|--------------|-----------------|----|----|
| プログラム<br>ゼミA | クラスA-1<br>(25人) | →  | →  |
|              | クラスA-2<br>(25人) | →  | →  |

複数セメスターにわたって、複数のクラスで、共通テキストに基づいて進行するプログラムゼミのパターン

<パターン②>

| セメスター        | 前期               | 後期 |
|--------------|------------------|----|
| プログラム<br>ゼミB | クラスBI-1<br>(25人) | →  |
|              | クラスBI-2<br>(25人) | →  |
|              |                  | →  |

複数セメスターにわたって共通テキストに基づいて進行されるゼミであるが、セメスターが進むごとにクラス数が減り、履修者が絞られていくプログラムゼミのパターン

#### 1. 設定の有無

[ ]設定されている

→[ ]必修 [ ]選択 ※複数選択可 ⇒ (その内容を12頁の表に記入して下さい)

[ ]設定されていない ⇒ (【C-2】へ)

## 2. プログラムゼミの内容

### <回答欄①>

|                               |   |                   |             |
|-------------------------------|---|-------------------|-------------|
| 名称または科目名                      |   | 必修／選択区分<br>※複数選択可 | [ ]必修 [ ]選択 |
| 設計上の目的および配置の意図                |   |                   |             |
| このプログラムにおいて獲得すべき能力（スキル・知識・態度） |   |                   |             |
| 取り組むテーマ（内容）                   |   |                   |             |
| 配当学年・セメスター<br>・履修人数           | [ ]年[ ]期（履修人数[ ]人）→[ ]年[ ]期（履修人数[ ]人）               |                   |             |
| 1クラス当たり的人数                    | [ ]30人以下 [ ]31～50人 [ ]51～100人 [ ]101～200人 [ ]201人以上 |                   |             |

### <回答欄②>

|                               |   |                   |             |
|-------------------------------|---|-------------------|-------------|
| 名称または科目名                      |   | 必修／選択区分<br>※複数選択可 | [ ]必修 [ ]選択 |
| 設計上の目的および配置の意図                |   |                   |             |
| このプログラムにおいて獲得すべき能力（スキル・知識・態度） |   |                   |             |
| 取り組むテーマ（内容）                   |   |                   |             |
| 配当学年・セメスター<br>・履修人数           | [ ]年[ ]期（履修人数[ ]人）→[ ]年[ ]期（履修人数[ ]人）               |                   |             |
| 1クラス当たり的人数                    | [ ]30人以下 [ ]31～50人 [ ]51～100人 [ ]101～200人 [ ]201人以上 |                   |             |

### <回答欄③>

|                               |   |                   |             |
|-------------------------------|---|-------------------|-------------|
| 名称または科目名                      |   | 必修／選択区分<br>※複数選択可 | [ ]必修 [ ]選択 |
| 設計上の目的および配置の意図                |   |                   |             |
| このプログラムにおいて獲得すべき能力（スキル・知識・態度） |   |                   |             |
| 取り組むテーマ（内容）                   |   |                   |             |
| 配当学年・セメスター<br>・履修人数           | [ ]年[ ]期（履修人数[ ]人）→[ ]年[ ]期（履修人数[ ]人）               |                   |             |
| 1クラス当たり的人数                    | [ ]30人以下 [ ]31～50人 [ ]51～100人 [ ]101～200人 [ ]201人以上 |                   |             |

※ 回答欄が足りない場合には当頁をコピーして記入の上、アンケート用紙に添付して下さい。

## 【C-2】 講義科目とゼミ・演習・実験・アクティブ科目が有機的に組み合わせられている科目の設定状況

講義科目は知識の集積を目的とし、ゼミ・演習・アクティブ科目は知識の定着や活用知・実践知への転換を目的として、日本では通常は別々の科目として行われています。この講義科目とゼミ・演習・アクティブ科目を有機的に結び付ける取り組みについてお聞きます。

同じ期に開講される同一教員による2つの科目で、1つの科目では講義が、もう1つの科目ではゼミ・演習・アクティブ科目、またはアクティブラーニングが行われ、履修する場合は必ず両科目をセットで履修することが求められる科目が設定されているでしょうか。

＜講義と演習が組み合わせられた科目設定の例＞

| 時限                        | 月曜日            | 火曜日            |
|---------------------------|----------------|----------------|
| 1時限                       | D 概論<br>(河合教授) |                |
| 2時限                       |                | E 演習<br>(河合教授) |
| 注) D 概論と E 演習は必ず同時履修すること。 |                |                |

※ ただし、以下はゼミ，演習，アクティブ科目およびアクティブラーニングには含めません。

・インターンシップ                      ・ドリル等を用いた解法・技法など、個人のトレーニングのみを目的としたもの

### 1. 設定の有無

設定されている

設定されていない ⇒ (【C-3】へ)

### 2. 組み合わせ履修科目の内容

|                                |           | 組み合わせ科目①  | 組み合わせ科目②  | 組み合わせ科目③  |
|--------------------------------|-----------|---|---|---|
| 科目名                            |           |   |   |   |
| 必修／選択区分                        |           | <input type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択 | <input type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択 | <input type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択 |
| 履修人数                           | 30人以下     |   |   |   |
|                                | 31人～50人   |   |   |   |
|                                | 51人～100人  |   |   |   |
|                                | 101人～200人 |   |   |   |
|                                | 201人以上    |   |   |   |
| 配当学年・semester                  |           | <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 期   | <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 期   | <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 期   |
| 取り組むテーマ<br>(内容)                |           |   |   |   |
| 講義と討議・ゼミ(演習)の比率<br>※合計10になるように |           | :   | :   | :   |

※ 回答欄が足りない場合には当頁をコピーして記入の上、アンケート用紙に添付して下さい。

### 【C-3】ゼミ・演習・実験・アクティブ科目の外部への開放性および、外部との連携状況

ゼミや演習などが、1人の教員のもとに閉じられていて外部から内容が検証できなくなっていたり、社会や外部との接点を設けないことによる弊害が指摘されることがあります。外部への開放性や連携についてお伺いします。

※ 個々の教員の裁量で行われていることではなく、学部・学科のカリキュラム設計として取り組まれていることについてご回答ください。

#### 1. 他のゼミとの共同ゼミ・合同ゼミについて

行っている  行っていない

→  他大学のゼミとの共同ゼミ・合同ゼミ

他学部との共同ゼミ・合同ゼミ

他学科との共同ゼミ・合同ゼミ

学科内の共同ゼミ・合同ゼミ

#### 2. 運営の問題として解決すべきテーマを外部（企業、自治体、NPO、学会等）と連携することで得て、成果をプレゼンテーションしている科目

##### 1) 有無について

ある  ない ⇒ (【C-4】へ)

##### 2) 「ある」場合には、その科目について以下の表にご記入下さい。

履修者数を数字で回答、テーマを得ている先およびプレゼンテーション先を「○」で回答して下さい。

| 科目名 | 履修者数<br>(人) | どんな組織との連携でテーマを得て |     |     |    |     | 成果をどこにプレゼンテーションしているか |     |     |    |     |
|-----|-------------|------------------|-----|-----|----|-----|----------------------|-----|-----|----|-----|
|     |             | 企業               | 自治体 | NPO | 学会 | その他 | 企業                   | 自治体 | NPO | 学会 | その他 |
|     |             |                  |     |     |    |     |                      |     |     |    |     |
|     |             |                  |     |     |    |     |                      |     |     |    |     |
|     |             |                  |     |     |    |     |                      |     |     |    |     |

※ 回答欄が足りない場合には当頁をコピーして記入の上、アンケート用紙に添付して下さい。

#### 3. その成果をプレゼンテーション大会や学会発表等に参加する科目

「2.」で回答された科目のうち、学内でのプレゼンテーション大会、研究発表会等への発表が必須化されている科目 ※ 卒論発表会等の卒業論文に関するものは除きます。

##### 1) 有無について

ある  ない ⇒ (【C-4】へ)



2) 「ある」場合には、その科目について以下の表にご記入下さい。

| 科目名 | 履修者数<br>(人) | 参加発表会名 | 外部評価委員<br>の有無<br>(「〇」で回答) | 発表会後の学外の大会等への参加の有無<br>(「〇」で回答) |
|-----|-------------|--------|---------------------------|--------------------------------|
|     |             |        |                           |                                |
|     |             |        |                           |                                |

※ 回答欄が足りない場合には当頁をコピーして記入の上、アンケート用紙に添付して下さい。

#### 【C-4】 個別教員による進んだ取り組み

本質問紙では、学部・学科としての設計をお訊きしてきましたが、ここでは個々の教員の裁量による取り組みとして、特に成果を挙げている特色あるゼミ・演習・実験・アクティブ科目がありましたらお答えください。

| 科目名 | 配当学年 | 担当教員名 | 特徴 (自由記述) |
|-----|------|-------|-----------|
|     |      |       |           |
|     |      |       |           |
|     |      |       |           |

※ 回答欄が足りない場合には当頁をコピーして記入の上、アンケート用紙に添付して下さい。

#### 【C-5】 本調査についてのご意見

当調査についてのご意見などがございましたらご記入ください。今後の調査に反映させていただきます。また、報告書等へも掲載させていただく場合がございます。

■2010年度の貴学科についてお答えください

大学名\_\_\_\_\_ 学部名\_\_\_\_\_ 学科名\_\_\_\_\_

学部の1年生の定員\_\_\_\_\_人 学部設置年度(西暦\_\_\_\_\_年度)

学科の1年生の定員\_\_\_\_\_人 学科設置年度(西暦\_\_\_\_\_年度)

■ご回答くださった方についてお答えください

|      |          |   |               |     |
|------|----------|---|---------------|-----|
| ご回答者 | 所属<br>役職 |   | (フリガナ)<br>お名前 | ( ) |
| ご連絡先 | TEL      |   | e-mail        |     |
|      | FAX      |   |               |     |
|      | 住所       | 〒 |               |     |

※ ご記入いただいた個人情報は、ご回答内容に関する問い合わせ、及び、調査報告書の発送、及び、今回調査報告に関する案内のためのみに使用いたします。

ご協力ありがとうございました。